

（表）

小規模産業廃棄物焼却施設設置（使用）届出書 <i>（記載例）</i> 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日		
（あて先）一 宮 市 長		
届出者		
住 所 愛知県一宮市○町○丁目○番地		
氏 名 株式会社○○		
代表取締役 一宮 太郎		
（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）		
電話番号 0586-00-0000		
廃棄物の適正な処理の促進に関する条例第12条（第13条）の規定により、小規模産業廃棄物焼却施設の設置（使用）について、次のとおり届け出ます。		
小規模産業廃棄物焼却施設の設置の場所	○○市○○町○○○○	
小規模産業廃棄物焼却施設において処理する産業廃棄物の種類	木くず（水銀使用製品産業廃棄物を除く。）	
設 置 年 月 日	年 月 日	
着 工 予 定 年 月 日	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日	
使 用 開 始 予 定 年 月 日	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日	
小規模産業廃棄物焼却施設の処理能力	$\text{m}^3/\text{日}（ ）\text{時間}$ 1,200 kg /日(8)時間 $\text{m}^3/\text{時間}$ 150 kg /時間 面積 1.5 m^2 （火格子面積・火床面積）	
小規模産業廃棄物焼却施設の構造等に係る事項	小規模産業廃棄物焼却施設の位置	別添図のとおり
	小規模産業廃棄物焼却施設の処理方式	固定床方式
	小規模産業廃棄物焼却施設の構造及び設備	別紙のとおり
	処 理 に 伴 い 生 ず る 排 ガ ス 及 び 排 水	排ガス： 1,000 $\text{m}^3\text{N}/\text{h}$ 排 水： なし
	量 処 理 方 法 （排出の方法（排出口の位置、排出先等を含む。）を含む。）	燃焼室→二次燃焼室→直接水噴射冷却塔→バグフィルタ→煙突
設計計算上達成することができる排ガスの性状、放流水の水質その他の生活環境への負荷に関する数値	ダイオキシン類：1ng-TEQ/ Nm^3 硫黄酸化物：50ppm 窒素酸化物：150ppm ばいじん：0.04g/ Nm^3 塩化水素：150mg/ Nm^3	
その他小規模産業廃棄物焼却施設の構造に関する事項		
※事務処理欄		

備考1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 ※印の欄は、記入しないこと。

(裏)

小規模産業 廃棄物焼却 施設の維持 管理の方法 に係る事項	排ガスの性状及び放流水の 水質の測定頻度に関する事項		ダイオキシン類、硫黄酸化物、窒素酸化物、ばいじん及び塩化水素：年1回
	その他小規模産業廃棄物焼 却施設の維持管理の方法に 関する事項		
施設管理者の氏名（資格の内容）			〇〇〇〇（技術管理者講習会）
焼却灰及びば いじんの処分 方法	特別管理産業 廃棄物以外の 産業廃棄物	区 分	自家処分 委託処分
		処分方法	例〇〇の管理型処分場へ搬出
	特別管理産業 廃棄物	区 分	自家処分 委託処分
		処分方法	
産業廃棄物の搬入及び搬出の時間及び方法に関する事項			午前10時～午後4時 ダンプカー等で搬入 午前10時～午後4時 ダンプカー等で搬出